

〔問1〕

次の（1）から（10）の林学に関する語句群の中から5つ選び、その意味を簡潔に説明せよ。

- （1）玉切り
- （2）定性間伐
- （3）森林保険制度
- （4）早材
- （5）エコツーリズム
- （6）生態系サービス
- （7）二次遷移
- （8）保安林
- （9）育成複層林
- （10）流路工

〔問2〕

次の（1）から（10）の問に対し最も適当なものを、それぞれの番号の選択肢1から5の中から選び、記号で答えよ。

著作権保護のため、非公表  
（択一式 10問）

〔問3〕

次の（1）から（3）の問いの中から1つを選び答えよ。

（1）大阪府では、平成28年度から令和元年度まで、府内の幼稚園や保育所、認定子ども園などを対象に、原則として大阪府内産の木材を使って保育室などの床や壁を木質化するための費用を補助する「子育て施設木のぬくもり推進事業」を実施した。

この事業により期待される効果について、以下の面から**800字程度**で述べよ。

- ・木材が持つ様々な特性
- ・上記により室内環境や人の健康面、心理面に及ぼす効果
- ・幼稚園などを対象に木質化を促進する意義
- ・府内産木材の利用が拡大することによる効果

（2）平成31年3月に「森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律」が成立し、「森林環境税」及び「森林環境譲与税」が創設された。

これらの税制度について、創設の趣旨、税制の仕組み及び使途を**800字程度**で説明せよ。

（3）近年、豪雨や地震などによる山地災害が全国各地で多発し、大阪府においても山腹崩壊や土石流、風倒木による被害が発生している。このような山地災害の発生時には、早期に現地調査を行い、被害状況を把握し復旧計画を作成することが求められる。

このような中、災害調査や測量作業においてICTの活用が進められているが、その一つである小型UAV（無人航空機）を用いた山地災害の調査・測量について、①その手法、②従来のICTを活用しない手法よりも優位な点、③運用上の課題を**800字程度**で述べよ。